

# 「山梨大学医学部附属病院における AYA 世代の緩和ケアの現状と課題」 研究実施のお知らせ

## 1. 研究の対象となる方

2018年4月から2023年3月に山梨大学医学部附属病院緩和ケアチームによる診療を受けた方へ

## 2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ~ 2024年12月31日

## 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：2024年3月1日

## 4. 研究の目的

本研究は若年世代（AYA; Adolescent and Young Adult 世代）のがん患者へのサポートが未だ不十分であることから、どのようなサポートが必要かを検討するための調査です。

AYA 世代とは、様々な生活環境・社会環境の変化が起こる時期です。将来への希望が高まる中、がんという大きな病気の知らせは生活の大幅な変化や人生設計を大きく狂わせるものとなります。また若年の場合、非常にまれなタイプのがんに罹ることも多く、治療法そのものも確立されていないことも多くあります。

現在のがん医療においては、がんと診断された時から、治療と共にサポート（緩和ケア）を行っていくことが重要であるとされています。ただ、医療者が AYA 世代のがん患者に対するサポートがどのようなものが必要とされ、どのように介入していくべきかということはわかっていません。そこで、山梨大学医学部附属病院における AYA 世代のがん患者のうち、緩和ケアチームがかかわった方々においてどのような問題があり、どのような介入が有効であったかなど、現状を調査したいと考えています。この研究により、今後我々医療者がどのようなサポートを準備しておく必要があるかが解明され、これからの AYA 世代のがん患者の方々に還元できればと思っています。

## 5. 研究の方法

2018年4月から2023年3月までに、緩和ケアチームが介入した15~39歳のがん患者の皆様を対象に、電子診療録（電子カルテ）情報から、

- 一般情報：年齢、性別、がん種、がん治療の状況：治療前・治療中・治療後、転移の有無・部位、併存疾患、使用薬剤など
- 緩和ケアチーム介入時の苦痛の種類と対応
- 緩和ケアチーム介入後の苦痛の種類と対応
- 転帰

を調査します。

## 6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：診療録情報、検査データ 等

試料：該当なし

## 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

## 8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学 医療チームセンター 熊倉 康友

## 9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

## 10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

## 11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、電子診療録からの情報をもとに行われますので、研究費は特に必要とされません。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

## 12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者の所属・氏名：山梨大学医学部附属病院 医療チームセンター 熊倉 康友

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

メールアドレス：ykurakuma@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-9690